

## 令和6年度 社会福祉法人 高岡市身体障害者福祉会 事業報告

### <法人全体>

- ・当法人は、「利用者の尊厳と地域社会との共生・連携の思想を基本理念とし、公平で公正な法人経営に務める。」とともに、地域福祉(高岡福祉圏)の充実発展に寄与してきた。
- ・職員の働きやすい環境整備として、福祉機器を積極的に導入し、身体的介護負担の軽減を図り、産業医と連携しストレスチェックを実施することで職員の心のケアにも努めている。経営組織のガバナンスを強化し、経営資料の公開や機関誌の発行に留まらず、ブログ・インスタグラムで施設内の行事や出来事を発信している。
- ・「利用者や働く職員から選ばれる」法人を目指し、利用者の処遇改善と職員の待遇改善を進めている。
- ・法人各事業所の積極的な感染症対策を実施しながら、利用者ご家族、実習生、ボランティア等の受入を行った。
- ・介護ロボット・ICT活用による職場環境の整備を進めるため、各事業所のWi-Fiの拡充を図った。
- ・公益的取組の一環として、中田中央公園清掃活動に5/26・10名参加、7/14・10名参加、9/15・9名参加し、中田地区の住民と一緒に公園の清掃、除草作業に従事した。
- ・高岡市社会福祉法人連絡協議会の事業として「TAKAOKA つながるごはん」を12/1に実施し、当法人も参加し、高岡市のひとり親世帯等に食品配布及び相談会を行った。
- ・能登半島地震における災害支援の派遣として、全国老人福祉施設協議会より依頼があり、DWAT派遣で特養職員1名が10/14~18まで、特別養護老人ホームこすもす(石川県能登町)で介護業務全般の支援を行った。

### 社会福祉事業

#### <本部拠点区分>

- ・令和5年度事業報告・決算の承認
- ・社会福祉充実計画の承認申請
- ・職員給与規程の一部改正
- ・組織規程の一部改正
- ・障害・高齢各事業所の運営規程の一部変更
- ・令和7年度事業運営計画・社会福祉事業資金収支予算の承認
- ・志貴野苑・志貴野ホーム・特養 志貴野長生寮・養護 志貴野長生寮の管理職等の選任
- ・理事長業務執行報告・業務執行理事報告を9月・3月の理事会時に行う
- ・役員会時に定期的な各事業所の現況報告
- ・第43回全国社会福祉経営者大会(神奈川大会)8/29・30に参加
- ・東海北陸6県社会福祉経営者セミナー(愛知大会)11/25・26に参加

## <志貴野苑拠点区分>

### ①障害者支援施設 志貴野苑

- ・入所利用者数は定員 33 名のところ、30 名在籍。今年度は、新規入所が男性 1 名で、退所が男性 3 名。
- ・高齢化や重度化に伴う入浴介助者は、男性 6 名・女性 10 名。

### ②志貴野苑就労継続支援事業所

- ・利用者数は定員 20 名のところ、19 名在籍。新規利用が男性 1 名・女性 1 名で、退所が男性 2 名・女性 2 名。退所者 1 名はリハビリ病院へステップアップのため入院。
- ・サービス制度外利用は、2 名。

### ③就労部門

- ・入所利用者的高齢化・重度化が進み適宜静養される利用者も数人おり、B 型利用者も入院や体調不良により欠勤が多い利用者があるが、売上は生活介護就労部門と就労継続 B 型合わせて前年比 8.8%増となっている。

### ④苦情解決報告

- ・令和 6 年度の苦情受付は 0 件。

### ⑤その他

- ・10 月に志貴野苑祭を 5 年ぶりに開催。家族や地域の方の招待を行わず外部からマジシャン 2 組を招待した。
- ・12 月 31 日の大晦日に入所利用者初めての新型コロナウイルス感染となった。クラスターとなり入所者 20 名が感染し、1 月 20 日に終息した。

## <志貴野ホーム拠点区分>

### ① 障害者支援施設 志貴野ホーム

- ・入所利用者数は定員 52 名のところ、52 名在籍。今年度は、新規入所が男性 1 名で、退所が男性 3 名。
- ・新型コロナウイルス感染症は 11 月に発生し、2 週間程度で終息した。
- ・施設行事について、ご家族 2 名迄と制限のうえ感染対策をして 10 月に志貴野ホーム祭、1 月に新春お楽しみ会を開催した。その他の行事は、職員と利用者のみでコンパクトにして実施した。
- ・短期入所は、家族のレスパイトの役割として障害者福祉センターの利用者を中心に受け入れている。高齢の親が増えている事から家庭での生活が難しいケースが増えてきており、希望は増加している。

### ②志貴野ホーム障害者福祉センター・高岡市障害者福祉センター（通所生活介護）

- ・志貴野ホーム障害者福祉センターは定員 10 名のところ、一日平均 7.58 人。4 月より支援学校卒業者が 3 名利用の予定。
- ・高岡市障害者福祉センターは定員 10 名のところ、一日平均 8.37 人。4 月より支援学校卒業者が 2 名利用の予定。
- ・行事については、講師を招き感染対策を講じて実施している。

### ③高岡市志貴野身体障害者相談支援センター

- ・相談内容は、在宅での生活が出来なくて困っている方や親が高齢となり障害のある子の面倒が見られなくなっているなど、緊急性の高い困難事例が増えている。

#### ④苦情解決報告

- ・6年度の苦情受付は0件。

### <特別養護老人ホーム 志貴野長生寮拠点区分>

#### ①特別養護老人ホーム

- ・入所利用者数は定員80名のところ、78名在籍。今年度は、新規入所が24名で、退所が25名。
- ・新型コロナウイルス感染症のクラスターは、5/13～5/18利用者3名、8/19～9/9利用者38名・職員10名、1/13～1/18利用者1名が罹患した。
- ・行事は、夏祭りを小規模に実施。外部の招待行事も、内輪だけの小規模な行事として実施した。

#### ②短期入所

- ・定員5名のところ、1日平均3.37人の利用で、稼働率は67.40%で昨年度よりも若干下がった。9月の新型コロナウイルス感染症のクラスターにより受入が出来なかったため。

#### ③地域密着型通所介護

- ・定員15名のところ、34名在籍。1日平均11.52人の利用で、稼働率76.80%で昨年度同時期より若干増加した。
- ・隣接の養護から利用する方が12人と約35%を占めている。

#### ④居宅介護支援事業

- ・契約者数は62人(介護支援専門員2名)。要支援利用者も含むので、有効契約数は59.9人である。

### <養護老人ホーム 志貴野長生寮拠点区分>

#### 養護老人ホーム 志貴野長生寮

- ・入所利用者数は定員100名のところ、措置者数は79名。その内、養護老人ホームな  
がれすぎ光風園閉鎖・能登半島地震による受入れが11名である。
- ・緊急的なミドルステイは、定員4人で月1.8人と減っている。
- ・行事については、夏祭りは利用者職員のみだが、文化祭は般若野保育児を招いて遊戯  
の披露と交流を実施した。
- ・利用者の重度化が年々進行しており、本来身辺自立していることが要件だが、要介護  
認定を受けている利用者44人(全入居者の約55%)が常態化している。